



平成20年2月20日

各 位

会 社 名 株式会社 宮入バルブ製作所  
 代 表 者 代表取締役社長 高井 洋  
 (コード番号6495 東証第2部)  
 問合せ先 取締役総務部長 佐野 邦男  
 (TEL 03-3535-5575)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月15日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 5,400	百万円 300	百万円 270	百万円 220	円 銭 7.99
今 回 修 正 予 想 (B)	5,200	△50	△210	△240	△7.41
増 減 額 (B-A)	△200	△350	△480	△460	△15.40
増 減 率 (%)	△3.7	—	—	—	—

(金額の単位:百万円)

#### 2. 当期の個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 5,200	百万円 280	百万円 250	百万円 200	円 銭 7.26
今 回 修 正 予 想 (B)	5,100	15	△140	△180	△5.56
増 減 額 (B-A)	△100	△265	△390	△380	△12.82
増 減 率 (%)	△1.9	△94.6	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	6,000	191	△487	△1,347	△82.74

(金額の単位:百万円)

#### 3. 修正の理由

当社の主力製品であります容器用弁が容器検査期間の延長に伴う需要減少により製品売上高および屑売上高が減少したことに加え、各種原材料価格の高騰により採算が悪化したことから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、共に前回発表予想を下回る見込みとなりました。

連結業績につきましては、上記個別業績の修正によるものと、子会社の稼働が当初計画より遅延したことにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を修正するものです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なることがあります。

以上